ル　末端にカルボキシル基を有するポリブタジエン
ヲ　末端に水酸基を有するポリブタジエン
ワ　グリシジルアジドの重合体
カ　ブタジエンとアクリル酸との重合体
ヨ　ブタジエンとアクリロニトリルとアクリル酸との重合体
タ　発熱量が一キログラム当たり四〇、〇〇〇、〇〇〇ジュール以上の推進薬
レ　トリス―一―（二―メチル）アジリジニルホスフィンオキシド
ソ　テトラエチレンペンタミン、アクリロニトリル及びグリシドールの反応生成物
ツ　テトラエチレンペンタミン及びアクリロニトリルの反応生成物
ネ　イソフタル、トリメシン、イソシアヌル又はトリメチルアジピンの骨格を有する多官能性アジリジンアミドであって、二―メチルアジリジン基又は二―エチルアジリジン基を有するもの
ナ　トリフェニルビスマス
ラ　フェロセン誘導体
ム　トリエチレングリコールジナイトレート
ウ　トリメチロールエタントリナイトレート
キ　一・二・四―ブタントリオールトリナイトレート
ノ　ジエチレングリコールジナイトレート
オ　ポリテトラハイドロフランポリエチレングリコール
ク　四・五ジアジドメチル―二―メチル―一・二・三―トリアゾール
ヤ　メチル―ニトラトエチルニトラミン
マ　エチル―ニトラトエチルニトラミン
ケ　ブチル―ニトラトエチルニトラミン
フ　ビス（二・二―ジニトロプロピル）アセタール
コ　ビス（二・二―ジニトロプロピル）フォルマール
エ　ヒドラジンニトロホルメート又はその混合物
テ　ヘキサニトロヘキサアザイソウルチタン又はその混合物
ア　メチルヒドラジン又はその混合物
サ　一・二―ジメチルヒドラジン又はその混合物
キ　一・一―ジメチルヒドラジン又はその混合物

十一　次のいずれかに該当する推進薬若しくはその原料となる物質の製造用の装置若しくは工具若しくは試験装置若しくはその製造装置又はこれらの部分品（次号から第十五号までのいずれかに該当するものを除く。）

イ　前号に該当する物資
ロ　シクロテトラメチレンテトラニトラミン又はシクロトリメチレントリニトラミン
ハ　コンポジット推進薬
ニ　二―ニトロジフェニルアミン又はN―メチル―P―ニトロアニリン

十二　バッチ式の混合機（液体用のものを除く。）であって、〇以上一三・三二六キロパスカル以下の絶対圧力で混合することができるもののうち、混合容器内の温度を制御することができ、かつ、次のイ及びロに該当するもの又はその部分品

イ　全容量が一一〇リットル以上のもの
ロ　混合機の中心軸から離れた混合軸又は捏和軸を少なくとも一本有するもの

十三　連続式の混合機（液体用のものを除く。）であって、〇以上一三・三二六キロパスカル以下の絶対圧力で混合することができるもののうち、混合容器内の温度を制御することができ、かつ、次のいずれかに該当するもの又はその部分品

イ　二本以上の混和軸又は捏和軸を有するもの
ロ　振動機能を備えた一本の回転軸を有し、かつ、混合容器内及び回転軸上に捏和のための突起を有するもの

十四　第十号若しくは第十一号ロからニまでのいずれかに該当する推進薬若しくはその原料となる物質を粉砕することができるジェットミル又はその部分品

十五　第十号ホからトまでのいずれかに該当する金属の粉末（噴霧粉又は球形粉に限る。）の製造用の装置又はその部分品

十六　複合材料、繊維、プリプレグ又はプリフォーム（ペイロードを三〇〇キロメートル以上運搬することができるロケット又は無人航空機に使用することができるものに限る。）の製造用の装置であって、次のいずれかに該当するもの又はその部分品若しくは附属品

イ　フィラメントワインディング装置又はファイバープレイスメント装置であって、繊維を位置決めし、包み作業及び巻き作業を行うもののうち、それらの作業を相関して制御することができる軸数が三以上のもの又はその制御装置
ロ　複合材料からなる航空機の機体又はロケットの構造体を製造するためのものであって、テープ又はシートを位置決めし、及びラミネートする作業を行うもののうち、それらの作業を相関して制御することができる軸数が二以上のもの
ハ　三次元的に織ることができる織機又はインターレーシングマシン
ニ　繊維の製造用の装置であって、次のいずれかに該当するもの
（一）重合体繊維から他の繊維を製造する装置
（二）熱したフィラメント状の基材に元素又は化合物を蒸着させるための装置
（三）耐火セラミックの湿式紡糸装置
ホ　繊維の表面処理又はプリプレグ若しくはプリフォームの製造を行うように設計したもの

十七　ノズルであって、原料ガスの熱分解（一、三〇〇度以上二、九〇〇度以下の温度範囲において、かつ、一三〇パスカル以上二〇、〇〇〇パスカル以下の絶対圧力の範囲において行うものに限る。）により生成する物質を基材に定着させるためのもの

十八　ロケット推進装置のノズル若しくは再突入機の先端部の製造用の装置であって、次のいずれかに該当するもの又はその制御装置

イ　構造材料の炭素の密度を増加させるためのもの
ロ　原料ガスの熱分解により生成する炭素を基材に定着させるためのもの

十九　アイソスタチックプレスであって、次のイからハまでのすべてに該当するもの又はその制御装置

イ　最大圧力が六九メガパスカル以上のもの
ロ　中空室内の温度制御ができるもの（中空室内の温度が六〇〇度以上の場合に限る。）
ハ　中空室の内径が二五四ミリメートル以上のもの

二十　炭素及び炭素繊維を用いた複合材料の炭素の密度を増加させるために設計した炉であって、化学的気相成長用のもの又はその制御装置

二十一　構造材料であって、次のいずれかに該当するもの

イ　比強度が七六、二〇〇メートルを超え、かつ、比弾性率が三、一八〇、〇〇〇メートルを超える繊維で補強した有機物若しくは金属をマトリックスとするものからなる複合材料（プリプレグであって、ガラス転移点が一四五度以下のものを除く。）又はその成型品（ペイロードを三〇〇キロメートル以上運搬することができるロケット、無人航空機又は第四号に該当する物資に使用するように設計したものに限る。）
ロ　ロケット用に設計した炭素及び炭素繊維を用いた複合材料又はその成型品（ペイロードを三〇〇キロメートル以上運搬することができるロケットに使用することができるものに限る。）